

豊中市体育施設指定管理者選定評価委員会

評価結果報告書

【屋内体育施設等指定管理者】

1 対象施設

公の施設の名称

所在地

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ①豊中市立豊島体育館 | 豊中市服部西町4丁目12番1号 |
| ②豊中市立柴原体育館 | 豊中市柴原町4丁目4番18号 |
| ③豊中市立庄内体育館 | 豊中市野田町4番1号 |
| ④豊中市立千里体育館 | 豊中市新千里東町3丁目8番1号 |
| ⑤豊中市立武道館ひびき | 豊中市服部西町4丁目13番2号 |
| ⑥豊中市立高川スポーツルーム | 豊中市豊南町東1丁目1番2号 |
| ⑦豊中市立二ノ切温水プール | 豊中市東豊中町5丁目37番1号 |
| ⑧豊中市立豊島温水プール | 豊中市服部西町5丁目1番1号 |
| ⑨豊中市立武道館ひびき等駐車場 | 豊中市服部西町4丁目44番1他 |
| ⑩豊中市立庄内体育館等駐車場 | 豊中市野田町2番2 |

所管部局 豊中市都市活力部 スポーツ振興課

2 指定管理者

指定管理者の名称

公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団・公益財団法人フィットネス21事業団
共同事業体

指定期間

平成28年（2016年）4月1日から平成33年（2021年）3月31日まで

選定時の募集区分

公募

3 選定評価委員会の構成

委員氏名	役職等	備考
伊藤 英希	税理士	
大垣 高正	市民公募委員	
岡田 修一	神戸大学大学院教授	職務代理者
須原 巖	市民公募委員	
高橋 明男	大阪大学大学院教授	会長
松本 みどり	社会保険労務士	
吉倉 秀和	びわこ成蹊スポーツ大学講師	

※五十音順

4 評価の方法及び経過

(1) 方法

- ① 書類審査
- ② 現場確認
- ③ ヒアリング審査

(2) 経過

	開催日	案件
第1回	7月12日	①会長の選任及び会長職務代理者の指名について ②会議の公開について ③諮問について ④選定及び評価の経過報告について ⑤評価基準及び評価の方法について ⑥評価に係る資料等について ⑦今後のスケジュールについて
第2回	8月23日	①書類審査について ②ヒアリング審査の手法等について ③今後のスケジュールについて
—	8月23日	施設見学及び現場確認
—	9月5日	社会保険労務士による現場確認
第3回	10月25日	①ヒアリング審査の実施について ②評価結果報告書について ③今後のスケジュールについて
第4回	11月22日	①評価結果報告書の最終確認について ②答申について ③その他

5 評価の対象期間

平成 28 年（2016 年）4 月から平成 30 年（2018 年）3 月までの 2 か年

6 評価の参考とした資料

- 豊中市体育施設指定管理者の候補者選定結果
 - 平成 28 年度、平成 29 年度指定管理者制度導入施設の管理運営業務の年度評価
 - 自己モニタリング票及び根拠資料
- ＜事業関係＞
- 平成 28 年度、平成 29 年度事業報告書
 - 平成 28 年度、平成 29 年度月次報告書 3 月分
 - 利用者アンケート結果
- ＜財務関係＞
- 貸借対照表＜直近の 3 事業年度分＞
 - 損益計算書または収支計算書＜直近の 3 事業年度分＞
 - キャッシュフロー計算書またはこれに類するもの＜直近の 3 事業年度分＞
 - 勘定科目内訳明細書＜直近の 3 事業年度分＞
 - 法人税確定申告時提出書類（別表一～十六）＜直近の 3 事業年度分＞
 - 法人の場合、法人税・消費税・地方消費税の納税を証明する書類＜過去 3 か年分＞
 - 法人の場合、都道府県税・市町村税に未納がないことを証明する書類＜過去 3 か年分＞
 - 法人以外の団体の場合、代表者が公租公課（所得税、市町村民税、健康保険料等）に未納がないことを証明する書類＜過去 3 か年分＞
- ＜労務関係＞
- 労働保険 概算・増加概算・確定保険料・一般拠出金申告書（写）（直近のもの）
 - 上記申告に伴う保険料の納付書・領収証書（写）（直近の第 1・2・3 期のもの）
 - 就業規則（パート労働者含め 10 名以上の事業所は監督署の受付印のあるもの。賃金規程等の付属規程を含む。）（写）
 - 就業規則に準ずるもの（パート労働者含め 10 名未満の事業所の場合。賃金規程等の付属規程を含む。）（写）
 - 時間外労働、休日労働に関する協定届（写）
 - 定期健康診断結果報告書（写）（労働者 50 名以上の事業所の場合）
 - 社会保険適用通知書（写）及び直近の被保険者報酬月額算定基礎届（写）
 - 社会保険料の納入告知書・納付書・領収証書（写）または保険料納入告知額・領収済額通知書（写）（直近のもの）
- ＜追加資料＞
- 指定管理者制度導入施設の管理運営業務の中間評価にかかる市によるモニタリング結果

- 体育施設利用推移
- 公益財団法人における行政庁による立入検査結果概要
- ＜現場確認＞
- 日常点検簿冊
- 定期点検簿冊
- 使用承認書
- 現金収納関係（使用料・受講料・ジャーナル）
- 減免台帳
- 日報
- 協定書（基本・年度）仕様書
- SLA（サービス水準合意書）
- 定例運営会議の議事録及び資料
- 事業計画
- 年次モニタリング結果
- 月次モニタリング結果
- ＜社会保険労務士現場確認資料＞
- 雇入（労働条件）通知書または労働（雇用）契約書（個々の労働条件が記載されたもの）
- 労働者名簿
- ローテーション表
- 賃金台帳（4月～6月分）
- 勤務時間確認簿（出勤簿、タイムカード、時間外勤務等命令簿等）（4月～6月分）

7 評価結果

	評価項目	評価ポイント	評価理由	評価
1	基本姿勢	団体の経営目標等が公共の利益の増進に合致したものであるか 市の施策全般を理解し協力しているか 地方自治法等の関連法令を遵守しているか 施設の設置目的に沿った事業運営を行っているか	公共の利益の増進に資する内容が公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団の定款の目的及び事業内容に規定されている。 また、豊中市のスポーツ推進ビジョンを踏まえて同団体が策定したビジョン・アクションプランに基づき事業を実施されていることから、概ね市の施策目的に沿った事業運営が行われている。一方、ビジョン・アクションプランのうち、進捗の遅れている医療や研究機関と連携した取り組みについては早期の実施に努められたい。	B
2	サービス水準・施設効用の発揮	屋内体育施設利用者数（大をめざすもの） 苦情件数（小をめざすもの） 施設の維持管理を安心安全に配慮して行っているか	利用者数は、平成 28 年度、平成 29 年度ともにサービス水準合意書の最高評価サービス水準値を上回っており、苦情件数は、平成 28 年度、平成 29 年度ともに確保すべきサービス水準を達成している。 また、スポーツ教室を含め、施設で発生した事故については、傾向を分析し、都度口頭による注意喚起をされているが、今後とも、安定して確実に日常業務を遂行できるよう、課題とされている人材確保や資格取得制度などの取り組みを進めつつ、施設における安全管理の徹底に努められたい。	B

	評価項目	評価ポイント	評価理由	評価
		利用者等にサービスを提供するうえで、事故防止のための安全管理が徹底されているか 使用許可の判断等を公平公正に行っているか 安定して確実に日常業務を遂行しているか 創意工夫ある独自企画事業を展開しているか		
3	財務健全性	貸借対照表は健全か 損益計算書は健全か 資金保有（期末残高）は健全か （当該事業の）収支状況・収支計画は適切か	公益財団法人の財務については、公益認定基準の中で財務に関する 3 基準（①「収支相償」②「公益目的事業比率」③「遊休財産額保有制限」）があり、左記の評価ポイントにより評価することは適切でないため、当該事項については、評価対象外とする。	—
4	市民満足度への配慮	利用者アンケート・市民の声等の状況は良好か	利用者アンケート結果において、接遇に関する「やや不満」「おおいに不満」を合わせた割合が平成 28 年度、平成 29 年度ともに 1%未満で、サービス水準合意書の最高評価サービス水準値を達成している。 一方、スポーツ教室の申込み方法や内容充実度への不満があることから、他市の例も参考にして改善策の検討を行うとともに、公募時の提案書に記載されている利用者との意見交換会も実施されたい。 また、地域のお祭りやイベント等に参加するなど、地域と交流	B

	評価項目	評価ポイント	評価理由	評価
		地域の市民との関係は良好か	されており、今後とも、積極的に地域交流を図るとともに、環境保全など、地域市民に配慮した運営を行われたい。	
5	従業員への配慮	労働関係法令を遵守しているか 研修は実施されているか 従業員が働きがいを持ちいきいきと業務に取り組んでいるか 従事者（第三者委託先の従事者含む）が業務を行う際の安全管理が徹底されているか	労働関係法令を遵守していると見受けられる。引き続き公共施設の指定管理者に相応しい対応に努められたい。ハラスメントの防止に関する要綱を制定し、相談窓口及び委員会の設置について規定されている。また、高い研修率と研修内容の情報共有が図られている。 目標管理制度、資格取得制度、内部登用制度を実施し、従業員のモチベーションアップが図られており、今後とも、働きがいのある職場環境作りに努めることを期待する。 危険を伴う作業に関しては、作成したマニュアルに従って行われており、従事者への安全管理が図られている。	B
6	個人情報保護体制	個人情報保護の体制が整備されているか	個人情報に関する定期的な研修を行うとともに、個人情報のマニュアル等に沿った対応が周知徹底できているか、点検評価をする体制を構築するよう努められたい。	B
7	危機管理体制	緊急事態発生等への危機管理体制が整備されているか	緊急時対応計画やマニュアルを作成し、災害時における具体的な対応が示されているが、実際に災害が発生したことを踏まえて、想定外の事態への対応を含め当該計画やマニュアルを点検されたい。	B
	総合評価			B

8 改善すべき点

利用者アンケート結果において、スポーツ教室の申込み方法や内容充実度への不満があることから、改善策の検討を行うとともに、公募時の提案書に記載されている利用者との意見交換会も実施されたい。

個人情報保護に関しては、今後は定期的な研修を行うとともに、個人情報のマニュアル等に沿った対応が周知徹底できているか、点検評価をする体制を構築するよう努められたい。

9 総括評価

公共の利益の増進に資する内容が公益財団法人豊中市スポーツ振興事業団の定款の目的及び事業に規定されており、豊中市のスポーツ推進ビジョンを踏まえて、同団体が策定したビジョン・アクションプランに基づき事業を実施されていることから、市の施策目的に沿った事業運営が行われている。

サービス水準は、平成 28 年度、平成 29 年度ともに、利用者数はサービス水準合意書の最高評価サービス水準値を上回っており、苦情件数は確保すべきサービス水準を達成している。

スポーツ教室を含め、施設で発生した事故については、傾向を分析し、利用者等への注意喚起など一定の対応はされており、今後とも、安定して確実に日常業務を遂行できるよう、人材確保などの取り組みを進め、施設における安全管理の徹底に努められたい。

従事者への配慮については、ハラスメントの防止に関する要綱を制定されており、また、目標管理制度、資格取得制度、内部登用制度を実施し、従業員のモチベーションアップが図られていることから、今後とも、公共施設の指定管理者に相応しいより良い職場環境作りに努めることを期待する。

なお、改善すべき点として掲げた事項については、改善に向けて真摯に取り組んでいただきたい。